



理事長の新年挨拶

あけましておめでとございます。

組合員の皆さまには日ごろより当健康保険組合の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

年頭にあたり、組合員の皆さまにご挨拶申し上げます。

平成24年度はLIXIL統合による会社側の諸制度統一にあわせ、健康保険組合も統合編入を行い、被保険者数27000名、被扶養者数31000名、合計58000名もの組合員を擁する『LIXIL健康保険組合』として新たにスタートをきった記念すべき年になりました。初年度の活動にあたっては、多くの組合員が保健事業を身近なものとして理解、参加頂けることを重点目標とし、ホームページの開設やメルマガ（けんぽ通信）

機関誌等により、制度の周知活動を行ってまいりました。

また、もう一つの柱として、積極的に組合員の皆さまの健康管理に資するべく「予防」の観点から様々な健康増進活動に取り組んでまいりましたが、周知活動の成果とも相まって例えば、周知活動の結果におけるメタボ予防の特定保健指導は厚生労働省が定める目標（指導対象者の45%以上）を達成する見込みであり、『健康ポイント制度』においては3227名（前回比140%）もの参加を頂くなど、組合員の皆さまの高い関心を頂くことができました。

一方、財政面においては、上期は収入支出ともにほぼ計画通り推移し、下期はいくつかの変動要素があるものの年間で

は黒字を達成できる見込みです。

国の高齢者医療制度への支援金、納付金の増大により全国の健康保険組合の9割が赤字となり、保険料率の引き上げや資産の取り崩しを実施している厳しい環境の中で当組合が健全に保健事業の運営が行えることも組合員の皆さまのご理解とご協力があったることと深く感謝いたします。今後は財政面のバランスを考慮しながら健康保険組合としての意義を高めるべく、各種給付制度の更なる充実にも取り組んでいきたいと思っております。

本年もLIXIL健康保険組合一同、組合員の皆さま及び、ご家族の健康維持増進に向けて邁進して参りますので、皆さまのご理解ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



LIXIL 健康保険組合 理事長
丹治 宏志
たんじ ひろし